

平成29年11月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年7月3日

上場会社名 株式会社ジャステック 上場取引所

東

コード番号 9717

URL http://www.jastec.co.jp/

表 者 (役職名) 代表取締役社長 代

問合せ先責任者 (役職名)

総務経理本部

(氏名) 中谷 昇

経理部長

(氏名) 早田 幸司

(TEL) 03-3446-0295

四半期報告書提出予定日

平成29年7月10日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無:有

: 有 (機関投資家・アナリスト向け

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年11月期第2四半期の連結業績(平成28年12月1日~平成29年5月31日)

(1)連結経営成績(累計)

四半期決算説明会開催の有無

(%表示は、対前年同四半期増減率)

)

	- '				201100	1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 -	/91-D ///V/	
	売上高		売上高 営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年11月期第2四半期	8, 985	9. 3	1, 140	24. 3	1, 215	22. 5	824	47. 9
28年11月期第2四半期	8, 218	19. 3	918	20. 3	991	13. 2	557	△73.1

(注) 包括利益 29年11月期第2四半期 840百万円(29.6%) 28年11月期第2四半期

648百万円(△68.9%)

	1 株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円銭
29年11月期第2四半期	48. 27	47. 75
28年11月期第2四半期	32. 18	31. 90

(2)連結財政状態

(= 7							
	総資産	純資産	自己資本比率				
	百万円	百万円	%				
29年11月期第2四半期	17, 749	14, 783	83. 0				
28年11月期	17, 226	14, 426	83. 5				

(参考) 自己資本 29年11月期第2四半期 14,738百万円

28年11月期 14,386百万円

2. 配当の状況

		年間配当金							
		——————————————————————————————————————							
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計				
	円 銭	円銭	円 銭	円銭	円銭				
28年11月期	_	0.00	_	30.00	30. 00				
29年11月期	_	0. 00							
29年11月期(予想)				30. 00	30. 00				

⁽注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年11月期の連結業績予想(平成28年12月1日~平成29年11月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
通期	百万円 17, 280	% 6. 5	百万円 2,099	% 5. 2	百万円 2, 199	% △0. 0	百万円 1, 477	9. 3	円 銭 85. 59

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

—社(社名)— —社(社名)— 新規 、除外

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無 ② ①以外の会計方針の変更 : 無 ③ 会計上の見積りの変更 : 無 4 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年11月期2Q	18, 287, 000株	28年11月期	18, 287, 000株
29年11月期2Q	1, 177, 122株	28年11月期	1, 212, 876株
29年11月期2Q	17, 092, 356株	28年11月期 2 Q	17, 339, 539株

- ※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です
- ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項
 - ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的である ・ 本資料に記載されている実績見通じ等の特末に関する記述は、当社が現代大手じている情報のよび占達的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項は、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。 ・ 四半期決算補足説明資料は、TDnetにて同日開示するとともに、当社ホームページにも掲載しております。 ・ 当社は、平成29年7月3日(月)に機関投資家・アナリスト向け説明会を開催する予定です。この説明会の動画等については、開催後速やかに当社ホームページで掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報2
(1) 経営成績に関する説明
(2) 財政状態に関する説明
(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記
(1) 四半期連結貸借対照表
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項
(継続企業の前提に関する注記)10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)
(セグメント情報等)10
3. その他
(1) 生産、受注及び販売の状況

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1)経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間の世界経済は、米国の政策運営の不確実性および地政学的リスクの高まり等の懸念があるものの、米国経済の堅調な拡大等の影響を受け、総じて緩やかな回復傾向で推移しました。

わが国経済は、海外経済の不透明性および金融資本市場の変動の影響等が懸念されるものの、雇用および所得環境の改善が続くなかで、各種政策の効果もあり、総じて緩やかな回復傾向で推移しました。

I T市場は、従来の生産性改善および業務効率化に係るシステム更新需要に加え、事業の差別化および競争力確保に向けた I T投資需要の高まりならびに企業収益の改善を背景に、総じて堅調に推移しました。

このような環境下、当社グループは、前連結会計年度に引き続き、幅広い業種からの受注獲得を目指し、再構築案件、制度改定案件および I o T 等を活用した案件など、市場動向に即応したシステムの受注拡大に注力した営業活動を展開しました。その結果、当第2四半期連結累計期間の連結業績は次のとおりとなりました。

売上高は、ソフトウェア開発事業において、流通・サービス業、金融・保険業および製造業等に係る開発案件の 売上が増加し、前年同四半期を上回りました。

利益面は、ソフトウエア開発事業における売上高の増加および原価率の改善等により、営業利益および経常利益は前年同四半期を上回りました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、経常利益の増加および税制改正に伴う実効税率の引下げ等により前年同四半期を上回りました。

	金額	売上高比率	対前年同四半期		
	(百万円)	(%)	増減額 (百万円)	増減率 (%)	
売上高	8, 985	100.0	766	9.3	
営業利益	1, 140	12.7	222	24. 3	
経常利益	1, 215	13. 5	223	22. 5	
親会社株主に帰属する四 半期純利益	824	9. 2	267	47. 9	

当第2四半期連結累計期間のセグメント別の業績は、次のとおりとなりました。

	1. 18) x . 1		売上高比率	対前年同四半期		
セグメント		金額 (百万円)	(%)	増減額 (百万円)	増減率 (%)	
ソフトウエア 開発事業	売上高	8, 959	100.0	771	9. 4	
	セグメント利益 (営業利益)	1, 153	12. 9	219	23.6	
システム販売	売上高	25	100.0	$\triangle 4$	△16. 0	
事業	セグメント損失(△) (営業損失)	△12	△47. 4	2	_	

(ソフトウエア開発事業)

流通・サービス業の再構築案件、金融・保険業の基幹業務案件および再構築案件、製造業の再構築案件および通信基盤案件等の売上増に伴い、売上高は前年同四半期より7億71百万円(9.4%)増加し、89億59百万円となりました。また、セグメント利益は増収効果および原価率の改善等により前年同四半期に比べ2億19百万円(23.6%)増加し、11億53百万円となりました。

(システム販売事業)

システム販売事業の売上高は前年同四半期より4百万円(16.0%)減少し、25百万円となりました。また、セグメント損失は前年同四半期に比べ2百万円減少し、12百万円となりました。

なお、セグメント別営業利益の前年同四半期との増減分析は以下のとおりであります。

	増減分析区分	金額(百万円)	対売上高比率(%)
ソ	フトウエア開発によるセグメント利益(営業利益)の増減額	219	2.5
	売上高の変動による増減額	87	1.0
	外注比率の変動による増減額	$\triangle 4$	△0.1
	社内開発分の原価率の変動による増減額	0	0. 1
	外注分の原価率の変動による増減額	112	1. 2
	販売費及び一般管理費比率の変動による増減額	24	0. 3
シ	ステム販売によるセグメント利益(営業利益)の増減額	2	0.0
合	計	222	2. 5

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

総資産は、前連結会計年度末に比べ5億22百万円増加し、177億49百万円となりました。流動資産は、前連結会計年度末に比べ9億18百万円増加し、109億98百万円となりました。これは主として、開発案件の完成に伴い仕掛品が減少したものの、売上増に伴う売掛金の回収増加および法人税等の還付等により現金及び預金が増加したことによるものです。固定資産は、前連結会計年度末に比べ3億95百万円減少し、67億50百万円となりました。これは主として、公社債の取得等により投資有価証券が増加したものの、繰延税金資産の一部を流動資産へ振替えたことおよび保険契約の解約により保険積立金が減少したことによるものです。

総負債は、前連結会計年度末に比べ1億65百万円増加し、29億65百万円となりました。流動負債は、前連結会計年度末に比べ1億51百万円増加し、20億65百万円となりました。これは主として、前連結会計年度末は税務上の繰越欠損金発生により未収還付法人税等を計上しておりましたが、当第2四半期連結会計期間末は繰越欠損金控除限度額を超える課税所得に対し未払法人税等を計上したことによるものです。固定負債は、前連結会計年度末に比べ13百万円増加し、9億円となりました。

純資産は、前連結会計年度末に比べ3億57百万円増加し、147億83百万円となりました。これは主として、 親会社株主に帰属する四半期純利益の計上によるものであります。また、自己資本比率は83.0%となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間の現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、26億67百万円の増加となり、前連結会計年度末の資金残高54億3百万円を受け、当第2四半期連結累計期間末の資金残高は80億70百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、資金は29億9百万円の増加(前年同四半期比30億53百万円の増加)となりました。この増加 は、主として税金等調整前四半期純利益の計上、売上債権および仕掛品の減少、法人税等の還付等の資金増加 要因が、仕入債務の減少等の資金減少要因を上回ったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、資金は2億85百万円の増加(前年同四半期比1億13百万円の増加)となりました。この増加 は、主として有価証券の満期償還による収入、保険積立金の解約による収入等の資金増加要因が、投資有価証 券の取得による支出等の資金減少要因を上回ったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、資金は5億28百万円の減少(前年同四半期比2億92百万円の増加)となりました。この減少は、主として配当金の支払によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年11月期の通期の業績予想につきましては、平成29年1月11日に公表いたしました「平成28年11月期 決算短信[日本基準] (連結)」に記載のとおりであり、通期の業績予想は修正しておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

		(単位:千円)
	前連結会計年度 (平成28年11月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5, 433, 620	8, 090, 724
売掛金	1, 417, 333	1, 259, 496
有価証券	119, 296	_
仕掛品	2, 174, 113	1, 062, 501
繰延税金資産	448, 502	439, 391
未収還付法人税等	341, 588	_
その他	150, 616	150, 722
貸倒引当金	△4, 407	△3, 956
流動資産合計	10, 080, 663	10, 998, 880
固定資産		
有形固定資産		
リース資産 (純額)	133, 243	129, 474
その他(純額)	91, 365	85, 751
有形固定資産合計	224, 608	215, 226
無形固定資産	306, 081	309, 309
投資その他の資産		
投資有価証券	3, 627, 995	3, 741, 867
繰延税金資産	561, 545	350, 149
敷金	298, 047	296, 308
保険積立金	2, 044, 792	1, 751, 881
その他	83, 969	86, 895
貸倒引当金	△895	△895
投資その他の資産合計	6, 615, 455	6, 226, 207
固定資産合計	7, 146, 145	6, 750, 742
資産合計	17, 226, 809	17, 749, 623

1331	1.1.		-	$\overline{}$	`
(単	477	•	千	ш)

	前連結会計年度 (平成28年11月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年5月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	427, 795	341, 250
リース債務	66, 240	60, 736
未払金	1, 306, 823	1, 106, 332
未払法人税等	_	237, 447
プログラム保証引当金	11, 314	11, 854
その他	101, 734	307, 857
流動負債合計	1, 913, 908	2, 065, 478
固定負債		
リース債務	68, 480	70, 139
退職給付に係る負債	120, 692	117, 146
役員退職慰労引当金	643, 480	658, 533
資産除去債務	54, 082	54, 586
固定負債合計	886, 735	900, 406
負債合計	2, 800, 643	2, 965, 885
純資産の部		
株主資本		
資本金	2, 238, 688	2, 238, 688
資本剰余金	2, 127, 277	2, 124, 333
利益剰余金	10, 773, 053	11, 085, 818
自己株式	△911, 363	△884, 546
株主資本合計	14, 227, 656	14, 564, 294
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	175, 318	189, 283
為替換算調整勘定	△3, 668	$\triangle 3,532$
退職給付に係る調整累計額	△12, 497	△11, 270
その他の包括利益累計額合計	159, 152	174, 481
新株予約権	39, 356	44, 961
純資産合計	14, 426, 165	14, 783, 737
負債純資産合計	17, 226, 809	17, 749, 623

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

		(単位:千円)
	前第2四半期連結累計期間 (自 平成27年12月1日 至 平成28年5月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成28年12月1日 至 平成29年5月31日)
売上高	8, 218, 820	8, 985, 456
売上原価	6, 526, 353	6, 974, 954
売上総利益	1, 692, 467	2, 010, 501
販売費及び一般管理費	774, 320	869, 549
営業利益	918, 146	1, 140, 952
営業外収益		
受取利息	186	102
有価証券利息	20, 379	31, 454
受取配当金	2, 624	4
保険配当金	20, 180	29, 734
為替差益	_	2, 263
投資有価証券投資利益	_	6, 247
投資有価証券売却益	182, 189	_
その他	7, 623	6, 932
営業外収益合計	233, 184	76, 737
営業外費用		
支払利息	1, 261	910
為替差損	39, 984	_
投資有価証券売却損	113, 323	_
投資組合費	1,736	612
その他	3, 194	763
営業外費用合計	159, 500	2, 286
経常利益	991, 831	1, 215, 404
特別利益		
新株予約権戻入益	547	2, 141
特別利益合計	547	2, 141
特別損失		
関係会社整理損	4, 309	_
ゴルフ会員権評価損	_	550
特別損失合計	4, 309	550
税金等調整前四半期純利益	988, 069	1, 216, 995
法人税、住民税及び事業税	51, 230	178, 205
法人税等調整額	378, 912	213, 800
法人税等合計	430, 142	392, 006
四半期純利益	557, 926	824, 989
親会社株主に帰属する四半期純利益	557, 926	824, 989

四半期連結包括利益計算書 第2四半期連結累計期間

	(単位:千円)_
前第2四半期連結累計期間 (自 平成27年12月1日 至 平成28年5月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成28年12月1日 至 平成29年5月31日)
557, 926	824, 989
77, 592	13, 965
14, 259	136
△1, 484	1, 227
90, 368	15, 329
648, 294	840, 318
648, 294	840, 318
	(自 平成27年12月1日 至 平成28年5月31日) 557,926 77,592 14,259 △1,484 90,368 648,294

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

		(単位:千円)
	前第2四半期連結累計期間	当第2四半期連結累計期間
	(自 平成27年12月1日 至 平成28年5月31日)	(自 平成28年12月1日 至 平成29年5月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	988, 069	1, 216, 995
減価償却費	81, 857	88, 763
株式報酬費用	5, 530	10, 403
貸倒引当金の増減額(△は減少)	2, 880	△451
プログラム保証引当金の増減額(△は減少)	1, 135	540
受注損失引当金の増減額(△は減少)	△38, 772	△7, 325
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△8, 153	$\triangle 1,776$
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	7, 265	15, 053
受取利息及び受取配当金	$\triangle 43,371$	△61, 295
支払利息	1, 261	910
為替差損益(△は益)	39, 984	△2, 263
投資有価証券売却損益(△は益)	△68, 866	<u> </u>
投資有価証券投資損益(△は益)	_	△6, 148
新株予約権戻入益	-	△2, 141
ゴルフ会員権評価損	_	550
売上債権の増減額(△は増加)	△716, 866	127, 351
たな卸資産の増減額 (△は増加)	67, 851	1, 111, 612
仕入債務の増減額(△は減少)	△10, 076	△86, 640
未払賞与の増減額(△は減少)	30, 591	33, 813
その他の資産の増減額(△は増加)	△10, 438	$\triangle 3,651$
その他の負債の増減額 (△は減少)	△93, 784	64, 972
その他	27, 791	3, 281
小計	263, 889	2, 502, 553
利息及び配当金の受取額	45, 042	62, 034
利息の支払額	△1, 261	△910
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△451, 741	345, 591
営業活動によるキャッシュ・フロー	△144, 070	2, 909, 269

		(単位:千円)
	前第2四半期連結累計期間 (自 平成27年12月1日 至 平成28年5月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成28年12月1日 至 平成29年5月31日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△20, 000	△10, 000
定期預金の払戻による収入	20, 000	20, 000
有価証券の償還による収入	32, 000	119, 000
有形固定資産の取得による支出	△ 4, 002	△110
無形固定資産の取得による支出	△45, 536	△49, 297
投資有価証券の取得による支出	△278, 698	△150, 000
投資有価証券の売却による収入	425, 799	_
敷金の差入による支出	△4, 808	△368
保険積立金の積立による支出	△38, 370	△37, 669
保険積立金の解約による収入	-	330, 363
その他	86, 099	64, 058
投資活動によるキャッシュ・フロー	172, 482	285, 975
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	240, 000	140, 000
短期借入金の返済による支出	△240, 000	△140, 000
自己株式の取得による支出	△269, 926	△158
ストックオプションの行使による収入	13, 546	21, 374
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△40, 694	△38, 326
配当金の支払額	△523, 961	△511, 319
財務活動によるキャッシュ・フロー	△821, 036	△528, 430
現金及び現金同等物に係る換算差額	△40, 015	288
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△832, 639	2, 667, 104
現金及び現金同等物の期首残高	4, 789, 158	5, 403, 620
連結除外に伴う現金及び現金同等物の減少額	△3, 923	_
現金及び現金同等物の四半期末残高	3, 952, 595	8, 070, 724

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) 該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

- I 前第2四半期連結累計期間(自 平成27年12月1日 至 平成28年5月31日)
 - 1. 報告セグメントごとの売上高および利益または損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	ソフトウエア 開発事業	システム 販売事業	計	合計
売上高				
外部顧客への売上高	8, 187, 954	30, 866	8, 218, 820	8, 218, 820
セグメント間の内部売上高 又は振替高	_	_	_	_
計	8, 187, 954	30, 866	8, 218, 820	8, 218, 820
セグメント利益 又はセグメント損失(△)	933, 357	△15, 210	918, 146	918, 146

- (注) 報告セグメントの合計額と四半期連結損益計算書の営業利益は一致しております。
- 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失またはのれん等に関する情報 該当事項はありません。
- Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自 平成28年12月1日 至 平成29年5月31日)
 - 1. 報告セグメントごとの売上高および利益または損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			1≑ ∧
	ソフトウエア 開発事業	システム 販売事業	計	合計
売上高				
外部顧客への売上高	8, 959, 521	25, 934	8, 985, 456	8, 985, 456
セグメント間の内部売上高 又は振替高	_	_		_
□	8, 959, 521	25, 934	8, 985, 456	8, 985, 456
セグメント利益 又はセグメント損失(△)	1, 153, 240	△12, 287	1, 140, 952	1, 140, 952

- (注) 報告セグメントの合計額と四半期連結損益計算書の営業利益は一致しております。
- 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失またはのれん等に関する情報 該当事項はありません。

3. その他

(1) 生産、受注及び販売の状況

当社グループのセグメントは、ソフトウエア開発事業およびシステム販売事業の2つでありますが、生産、受注 および販売の状況については、ソフトウエア開発事業をさらに取引先が属する市場別に区分しております。

① 生産実績

当第2四半期連結累計期間における生産実績は次のとおりであります。

セグメントの名称	市場別区分の名称	生産高(千円)	対前年同四半期増減率(%)
	素材・建設業	473, 769	10.6
	製造業	1, 197, 985	△10.9
	金融・保険業	3, 647, 412	4. 6
ソフトウエア開発事業	電力・運輸業	1, 088, 304	△7. 6
	情報・通信業	731, 625	△6.1
	流通・サービス業	366, 651	△61. 2
	官公庁・その他	8, 170	1, 502. 0
合計		7, 513, 916	△8.0

- (注) 1 金額は、販売価格をもって表示しております。
 - 2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。
 - 3 生産実績は、ソフトウエア開発事業に係るものであります。

② 受注状况

当第2四半期連結累計期間における受注状況は次のとおりであります。

セグメントの名称	市場別区分の名称	受注高(千円)	対前年同四半 期増減率(%)	受注残高 (千円)	対前年同四半 期増減率(%)
	素材・建設業	460, 727	6.8	148, 092	6.2
	製造業	1, 176, 561	△18. 2	582, 532	△38. 7
	金融・保険業	3, 809, 619	21. 0	1, 947, 659	2.6
ソフトウエア開発事業	電力・運輸業	1, 049, 271	△4. 5	419, 021	△13. 9
	情報・通信業	883, 089	11. 9	510, 100	93. 2
	流通・サービス業	484, 636	△63. 3	255, 140	△80.6
	官公庁・その他	9, 093	1, 230. 2	7, 920	4, 462. 2
合計		7, 872, 998	△4.3	3, 870, 468	△23. 4

- (注) 1 金額は、販売価格をもって表示しております。
 - 2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。
 - 3 受注状況は、ソフトウエア開発事業に係るものであります。

③ 販売実績

当第2四半期連結累計期間における販売実績は次のとおりであります。

セグメントの名称	市場別区分の名称	販売高(千円)	対前年同四半期増減率(%)
ソフトウエア開発事業	素材・建設業	496, 879	7. 2
	製造業	1, 512, 883	16. 0
	金融・保険業	3, 848, 228	11.9
	電力・運輸業	1, 040, 846	△29. 1
	情報・通信業	645, 954	△26. 2
	流通・サービス業	1, 413, 555	122. 3
	官公庁・その他	1, 173	130. 0
	小計	8, 959, 521	9. 4
システム販売事業		25, 934	△16. 0
合計		8, 985, 456	9.3

⁽注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。